

子宮頸がんワクチン

神奈川県議会議員
民主党・かながわクラブ

接種の一時中止を要望

4月から子宮頸がん予防 働省通知により、接種の積 ワクチンが原則無料で接種 極的勧奨をやめ、横浜市で できる定期接種となりまし は中学1年生への接種案内 応事例が全国で報告され も接種する場合は、リスク います。県内でも全身の震 と有効性を保護者が判断し え、痛みで日常生活に支障 て行うこととされています。 をきたす事例などが10件を 超えています。

この度、県内の民主党女 性議員による「民主党神奈

川女性議員ネットワーク」の原因は不明だが、全国の

大学病院に相談、治療の受け皿を作る」とし、9月26日

日に治療体制が整った全国

11病院を発表しました。

今後も同ネットワークを

中心に、女性の心と体を守

る取り組みを進めます。

みなさまのご意見、ご要望をお待ちしています

きしへ都政務調査事務所

南区通町2-25-3 千々輪ビル1階

☎045-341-3385

<http://kishibe-miyako.com/>

は、国が責任をもつて実態を把握し、適切な対策をすべきと考え、厚労省に①接種事業をいったん中止し副反応との関係を明らかにすること②副反応症例について、専門家の診断・評価を受けること③被害者への医療・学業など必要な支援を早急に行うこと④検診の率を高める対策を講じることーの4点を要望しました。